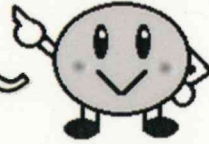


# 研推だより ~2019~



2019年7月31日  
研究推進委員会  
NO.9

## 1 研究主題について

**研究主題**  
認め合い、思いやりをもって生きる児童の育成  
～自他のよさを知ることを通して～



**研究主題**  
認め合い、思いやりをもって**表現する**児童の育成  
～**自分や相手**を知ることを通して～

人権指導者養成研修を受けて・・・

人権教育の推進とは、単なる「自己肯定感の向上」「思いやりの心の育成」「知識の習得」のみにとどまらない組織的・計画的・**実践的な教育の推進**である。

**思いやりをもつだけでなく、考えて行動することが大事！！**

そこで・・・思いやりをもつだけでなくそこからどう行動にうつすかを重点に考え、表現するとした。表現するというのは、発達段階に応じて、気付く、考えをもつ、伝える、発信する、自己を振り返る、行動するという意味とし、最終的には自分に何ができるのか、考えて表現（行動）できる児童を育成していきたい。

**自分や相手を知る**

自分や相手のよさを知ることだけでなく、相手が置かれている状況（人権課題）を知ることにも必要であると考え、「自分や相手を知ることを通して」と副主題に設定した。

## 2 目指す児童像について

低学年	中学年	高学年
・自分のよさと友達のよさに気付く児童	・友達のよさを認め、協力し合う児童 ・自分の考えや意見を伝えられる児童 ・自分と異なる意見や考えを大切にしている児童	・人権に関する現状を知り、意義について理解する児童 ・相手のよさとともに、自分のよさも尊重する児童 ・相手の思いや考えを理解し、自分の考えを表現する児童



低学年	中学年	高学年
自分と友達のよさに <b>気付く児童</b>	自分と相手を知り、自分の <b>思いをもつ児童</b>	相手の <b>思いや考えを認め、表現する児童</b>

目指す児童像をそれぞれ一本化し、重点を明確化した。明確化したことで、目指す児童像に向けてより具体的な手だてを講じたり、焦点化された指導につながったりすると考え以上のような目指す児童像に設定した。